

### ～わった一病院の象徴ともいえる、新とよみ生協病院建設成功に向けて～

皆さんこんにちは  
2022年7月よりとよみ生協病院事務長に就任しました玉城と申します。宜しくお願ひします。さて、2022年7月30日に地鎮祭を終え、8月15日より本工事がスタートしました。第5次長期計画では、協同にじくりニックの改修工事、新中部協同病院建設工事に次いで、3番目の大きな事業活動として、新とよみ生協病院建設工事が始まっています。

また、4番目には沖縄協同病院の増改築工事の計画が控えています。

現在の工事進捗状況は、地中に不発弾等がないかを調べる磁気探査調査を行いつつ、年内には全体の基礎工事を終え、年明けからは本体部分の躯体工事に入っていきます。2023年1月からは毎月のように1階から8階までの躯体工事を行い、2023年12月までには全体の基本的な工事を終え2024年2月に開院予定となっています。但し、病院開院後には現在のとよみ生協病院の解体工事を行っていきますので、その際の駐車場の確保についても現段階から対処していきたいと考えています。

病院という箱モノをつくるだけでなく、組合員、地域住民に安心して利用してもらえらる「新とよみ生協病院」をめざしていきます。また、地域医療機関と連携し適切な医療が受けられるようにしたいと考えています。

住み慣れた地域で、医療・介護・福祉が切れ目なく受けられる「無差別・平等の地域包括ケア」をめざし、多くの組合員、職員の期待に応えられる医療活動を行っていきます。



とよみ生協病院  
事務長 玉城 全一郎

### 新病院での新たな医療活動

- ◆外来診療を開始します。
- ◆日中の救急外来を検討します。
- ◆健診者を増やします。  
(現在の年間1万2千人から2万人へ)
- ◆透析医療を強化します。  
(透析シャント造設、胃瘻造設等)
- ◆85床から137床に増床します。  
(急性期病院からの受け入れを増やします)
- ◆外来・救急外来・訪問診療からの入院受け入れに対応します。
- ◆回復期リハビリ病棟を強化します。



支部や班会でも開催します。まちづくり地域担当者へ連絡ください。まちづくり推進部 (098-850-9004)



旧受水槽解体工事が始まる



新しい受水槽完成!!